

平成29年度の業務実績の概要について (公立大学法人青森県立保健大学)

平成29年度においては、「年度計画を上回って実施している」S評価又は「年度計画を十分に実施している」A評価が113項目(98.3%)であり、全体的な状況としては順調に計画を実施することができたと自己評価している。

大項目	小項目の 自己評価結果		「S」と判断した業務実績の内容
1 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するための計画(教育)	S	6	<ul style="list-style-type: none"> ・「学生募集活動の継続実施」(No.2-③) 学生募集において、学生の母校訪問や教員による高校訪問件数を増加させた他、進学相談会への参加先を精査し、高校生・保護者等の参加者数が平成26年度以降最高となった。 ・「ヘルスリテラシー科目群の効果的な運用」(No.5-①) 健康科学部共通科目において、カリキュラムマップを用いて内容の検証を行い、本学の特徴的な科目群とすることができ、運用体制の整備も進めることができた。 ・「カリキュラムの点検・検証及び策定」(No.5-③) 健康科学部共通科目において、その評価方法の見直しについて、現行カリキュラムと新カリキュラムを比較できる体制を新たに整える等、予定以上の進捗状況であった。 ・「シミュレーション教育の導入」(No.6-②) 看護学科において、シミュレーション教育の導入や評価に関する活動が、卒業生への移行教育プログラムの提供にもつながった。 ・「カリキュラムの点検及び策定」(No.9-③) 栄養学科において、新カリキュラムの編成が教育の質向上のみならず、学生の将来のキャリアアップの可能性を広げるものとなった。 ・「学生窓口体制の充実」(No.22-①) 学生支援において、在学生向けの健康調査やアルバイトに関する相談事業など新たな試みを実施できた。
	A	53	
	B	2	
	計	61	

2 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するための計画(研究)	S	0	
	A	8	
	B	0	
	計	8	
3 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するための計画(地域貢献)	S	1	・「女子学生の県内就職・定着に向けた教育プログラムの開発」(No.34-②) 学生・採用側の双方に対する活動を計画を上回って実施できた上、就職決定要因調査についても、大幅な事業拡大に繋げることができた。
	A	10	
	B	0	
	計	11	
4 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための計画	S	0	
	A	10	
	B	0	
	計	10	
5 財務内容の改善に関する目標を達成するための計画	S	1	・「科学研究費補助金以外の外部資金の獲得」(No.43-①) 公募情報の周知を工夫し、研究者に個別に情報提供と応募の促進を行った結果、昨年度に引き続き、目標件数を上回り、外部資金の獲得につながった。
	A	10	
	B	0	
	計	11	
6 教育及び研究並びに組織及び運営の状況について自 ら行う点検及び評価並びに当該状況に係る情報の提 供に関する目標を達成するための計画	S	0	
	A	6	
	B	0	
	計	6	
7 その他業務運営に関する重要目標を達成するための 計画	S	0	
	A	8	
	B	0	
	計	8	